

# 2020年度「台湾日本語教育研究」国際シンポジウム ークリエイティブ・ラーニングを目指す日本語教育ー プログラム



↑ 報名網址連結

場 所 淡江大学淡水キャンパス・驚声ビル3階（新北市淡水区英専路151号）  
時 間 2020年11月28日（土曜日）  
申込み先 <http://enroll.tku.edu.tw/course.aspx?cid=J20201128>  
申込締切 2020年11月13日（金曜日）17:00までに

0900-0930				受付(驚声ビル3階・驚声国際会議場前)			
0930-0950		<b>開会式</b>		会場 驚声国際会議場 司会 樋口 達郎(淡江大学助理教授) 開会挨拶 曾 秋桂(台湾日本語教育学会理事長) 吳 萬寶(淡江大学外国語学部学部長) 村嶋 郁代(公益財団法人日本台湾交流協会台北事務所広報文化部長)			
0950-1000				休憩時間			
1000-1100		<b>基調講演①</b>		会場 驚声国際会議場 司会 賴 錦雀(東呉大学特聘教授) 題目 学習環境のイノベーション 講演者 山内 祐平(東京大学教授)			
1100-1200		<b>基調講演②</b>		会場 驚声国際会議場 司会 賴 振南(輔仁大学教授) 題目 クリエイティブ・ラーニング：創造社会の学びと教育 講演者 井庭 崇(慶應義塾大学教授)			
1200-1300				1. 会員大会(会場：驚声国際会議場) 2. 昼食(会場：T310、T311教室)			
1300-1305		<b>セッション① 招待講演</b>		<b>セッション②</b> 会場 T310教室 コメンテーター 黄 翠娥 (輔仁大学 教授)		<b>セッション③</b> 会場 T311教室 コメンテーター 楊 錦昌 (輔仁大学 教授)	
1305-1325		会場 驚声国際会議場 司会 邱 若山(靜宜大学教授) 題目 クリエイティブ・ラーニングを引き出す 授業設計 講演者 辛 銀眞 (韓国明知大学校講師・韓国日語教育学会 常任理事)		落合 由治 (淡江大学特聘教授)		菊島 和紀 (淡江大学助理教授)	
1325-1345				文章ジャンルにおけるテキスト・マイニングの応用 と 日本語教育への活用		「補語可能構文」の構造と中日翻訳の問題点 ー淡江大学「日文翻譯」授業での翻訳例からー	
1345-1355				中澤 一光 (元智大学准教授)		城戸 秀則 (東呉大学博士課程)	
1355-1400				拡張現実(AR)学習教材に対する学習者からの反応の 計量テキスト分析		「〈普通形〉と「意図形」と思っ ています」の指導をめぐるー『みんなの日本語初級』 を例にー	
1355-1400				休憩時間			
1400-1405		<b>セッション④</b> 会場 驚声国際会議場 コメンテーター 范 淑文 (台湾大学 教授)		<b>セッション⑤</b> 会場 T310教室 コメンテーター 董 莊敬 (文藻外語大学准教授兼ヨ ーロッパ・アジア語文學院 院長)		<b>セッション⑥</b> 会場 T311教室 コメンテーター 林 慧君 (台湾大学教授兼日本語学 科主任)	
1405-1425		賴 錦雀 (東呉大学特聘教授)		賴 鈺菁 (淡江大学助理教授)		簡 曉花 (中華大学教授)	
1425-1445		日本語教育学と地元の連携 ー「対談 李登輝/司馬遼太郎 場所の悲哀」を例 にー		「日本文化思想史概論」という授業における内容重 視の批判的言語教育の試みー淡江大学日本語文 学科進修班を中心に		Zuvio IRS でPBLを支えた「日本社会と流行文化」 の授業	
1445-1505		曾 秋桂 (淡江大学教授)		李 霽芳 (東呉大学非常勤助理教授)		中村 香苗・関 百華 (淡江大学准教授・淡江大学准教授)	
1505-1520		AIのテキストマイニング技術による村上春樹文学受 容 ー「村上春樹文学講座」の履修生を対象にー		日本語学習者の自律学習を促すリスニング授業の試 み		実践を充実させた日本語教師養成カリキュラム ー大学部と大学院との連携ー	
1520-1525		葉 斐 (淡江大学助理教授)		程 珮涵 (東呉大学博士課程)		陳 冠霖 (東呉大学助理教授)	
1525-1530		日本語教育における小説の翻訳 ー機械翻訳との比較を中心にー		ホテル日本語教育の実践研究 ー精華健康管理専科学校健康餐旅科の場合ー		台湾人日本語学習者におけるストーリーテリング発 話の 不自然なフィラーの使用	
1530-1535				質疑応答		質疑応答	
1520-1525				休憩時間			
1525-1530				司 会 曾 秋桂(台湾日本語教育学会理事長)			
1530-1630		<b>パネルディスカッション</b>		パネリスト① 檢校 裕朗(韓国日語教育学会会長) パネリスト② 八尋 春海(日本比較文化学会会長) パネリスト③ 賴 錦雀(台湾日本語教育学会前理事長) パネリスト④ 賴 振南(台湾日本語学会前理事長) パネリスト⑤ 王 世和(台湾日本語文文学会理事長) パネリスト⑥ 邱 學瑾(台中科技大学語文学部部長)			
1630-1700				総合討論			
1700-1730		<b>閉会式</b>		会場 驚声国際会議場 司会 樋口 達郎(淡江大学助理教授) 閉会挨拶 曾 秋桂(台湾日本語教育学会理事長)			

1800-2000	<b>懇親会</b>	会場 將捷金鬱金香酒店 住所 新北市淡水區中正路一段2號
-----------	------------	---------------------------------



主 催 台湾日本語教育学会・淡江大学日本語学科・淡江大学村上春樹研究センター  
助 成 科技部・國際交流基金  
後 援 公益財団法人日本台湾交流協会台北事務所(予定)  
韓国日語教育学会・日本比較文化学会・台湾日本語文文学会